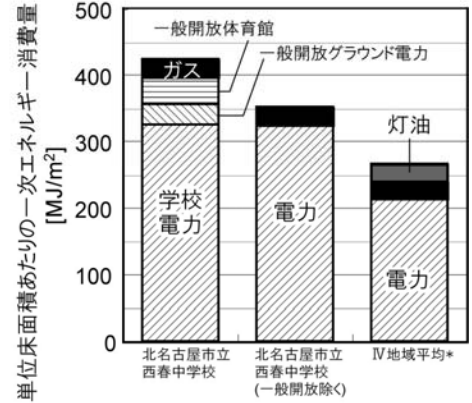
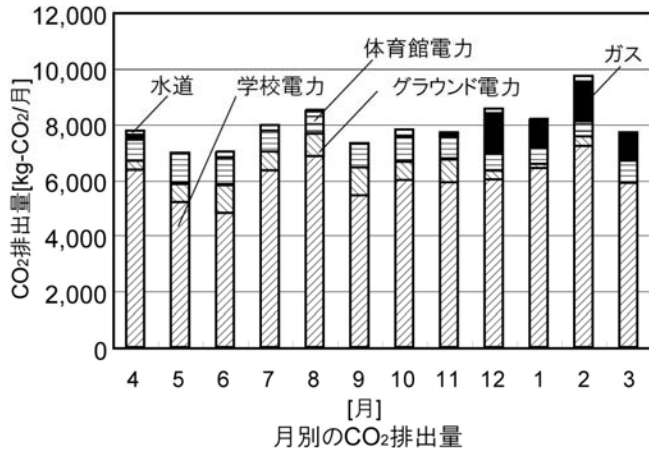


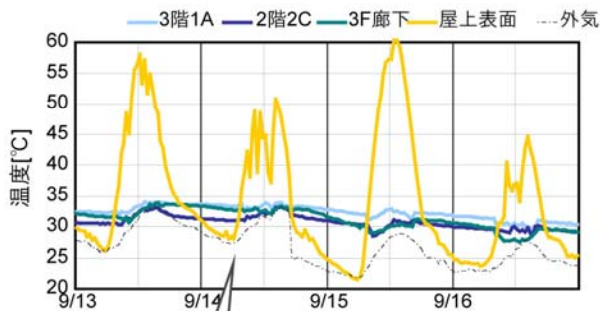
現状のCO₂排出量



1次エネルギー消費量の比較

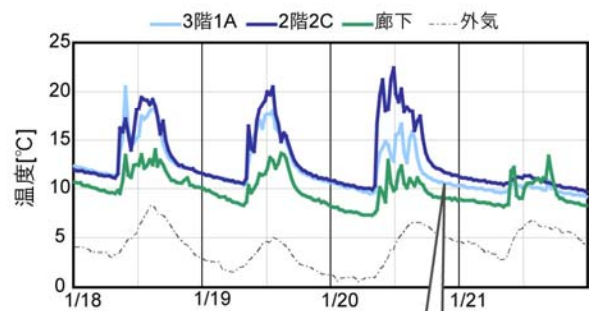
*)地球環境のためにわたしたちができること(平成14年、文部科学省パンフレット)の値をH18年のエネルギーの使用の合理化に関する法律施行規則に準じて算出した

環境調査結果



夏期の温度変動

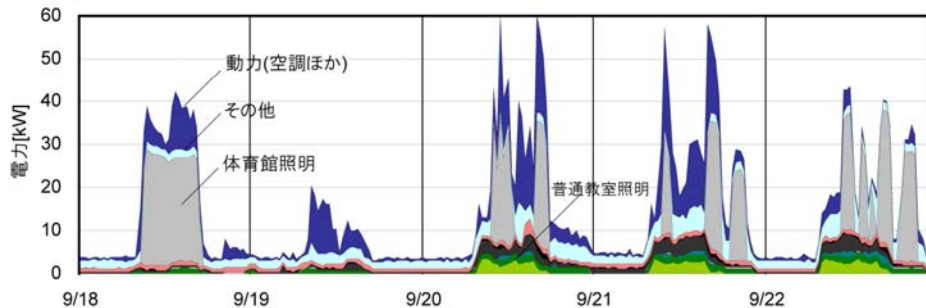
屋根表面温度は、60°Cを超える。その熱の影響により、3階(最上階)の教室の温度は、2階の教室温度より高いと考えられる。



冬期の温度変動

3階は、2階より温度が低い。

- 普通教室照明
- 職員室照明
- 特別教室照明
- 普通教室コンセント
- 職員室コンセント 本館西分電盤他
- 特別教室コンセントなど
- パソコン室
- 体育館
- その他
- 動力(空調)



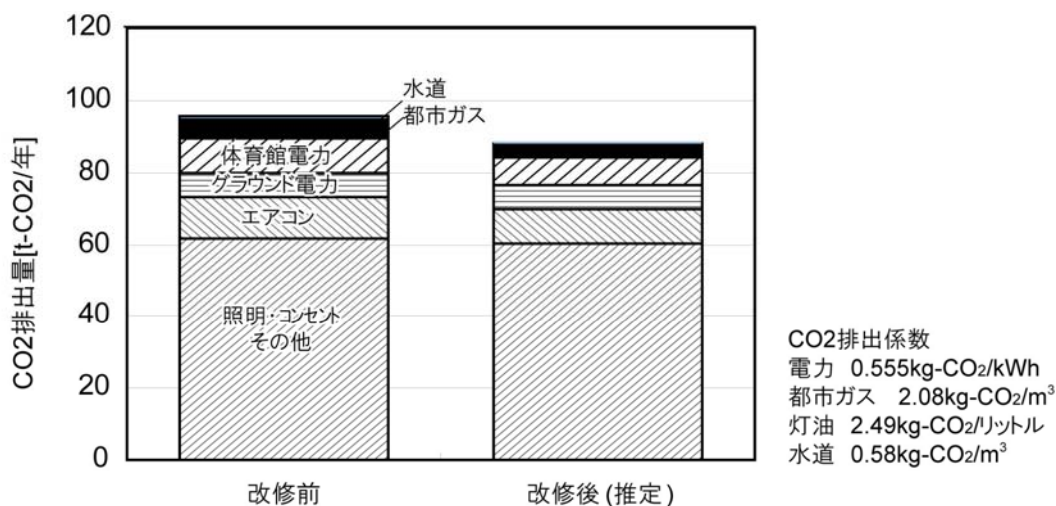
測定期間中の電力の変動

調査結果よりあげられる改修・改善項目

- ・暖房負荷を削減する。
- ・冬期の温熱環境を向上する(表面温度、上下温度のムラをなくす)。
- ・明るさのムラをなくす。
- ・体育館の照明の電力消費量を削減する。

CO₂排出削減量の検討

エコ改修によるCO₂排出量削減率推定値・・・7%(750m²の増床含む)



改修、運用方法の工夫を行う項目

- ・屋根・壁の外断熱(一部内断熱)。
- ・シングルガラスをペアガラスへ変更。
- ・屋根面、壁面に高反射塗料の塗布。
- ・バルコニーの設置。
- ・屋上緑化。
- ・二重屋根の設置。
- ・ナイトパーズの導入。
- ・高効率型照明器具の導入(体育館含む)。
- ・節水型トイレの導入。
- ・太陽光発電の設置。
- ・太陽熱暖房の導入。
- ・地域材の利用。
- ・耐震改修との連動。